

2024年2月5日
九州電力株式会社

株式会社ハイレゾへ出資しました
－ 持続可能な社会の実現に向けて出資を実施 －

当社は、GPU^{*}を利用した演算力提供サービスを展開する株式会社ハイレゾ（本店：佐賀県東松浦郡玄海町）が行う第三者割当増資に応じ、1月31日に出資を行いました。

株式会社ハイレゾは、2019年から石川県志賀町で国内最大級のGPUデータセンターを運営しています。九州では2023年10月に佐賀県玄海町と進出協定を締結し、廃校となった旧有徳小学校の校舎にGPUデータセンターを開設し、2024年6月から運営を開始する予定です。

株式会社ハイレゾが主力とするGPU事業は、近年VR技術や人工知能の発展により、その高い演算能力を活かして利用領域が広がっており、高い成長が見込まれています。

また、株式会社ハイレゾは、廃校を活用したGPUデータセンターの運営だけでなく、インキュベーションセンターの併設等による地域課題解決に向けた取組みも検討しています。

当社は今後も地域・社会が抱える様々な課題の解決に貢献することで、「九電グループ経営ビジョン2030」の実現を図っていきます。

※ GPU (Graphic Processing Unit)：画像処理に特化した演算装置あるいはプロセッサー

以上

[参考：株式会社ハイレゾについて]

- 所在地 本店：佐賀県東松浦郡玄海町諸浦 106 - 1
東京本社：東京都新宿区市谷田町 3-24-1
- 設立年 2007年12月
- 代表者 志倉 喜幸
- 事業内容 GPUデータセンターの運営、GPUクラウドサービス「GPUSOROBAN」の提供、
広告事業
- コーポレートサイト <https://highreso.jp/>



ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」

そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。

それが、私たち九州電力グループの思いです。